Our Vision プロジェクト

主体的に学ぶ力を育てる授業への挑戦

ビジョンとの関連
基本的な方針
1

学校図書館では、仲間と相談し合いながら、学習を進めます。

一人で集中したい生徒のための、和室学習ルーム。

「教え合いクラス」での学習の様子。

生徒の声

「分からなかったら**巻き戻せる**し、自分のペースで進められるのでやる気がでる。」

「自分のできていないところが分かりやすくなり、**家庭学習を進めやすい。**」

準備された資料を手掛かりに学びを進めています。

国語科での実践

学年：3年
教材：
「人工知能との未来／
　人間と人工知能と創造性」
（光村図書出版）

数学科での実践

学年：２年
単元：
「式の計算」
「三角形と四角形」
（東京書籍）

教室後方に並べられた段階別資料。（封筒の中には、協議で使うカードが入っています。）

“単元内自由進度学習”を活用し、生徒の主体的に学ぶ力を育てる授業～

駒沢中学校では、区の研究指定を受け、本年度「生徒が学びを生み出す授業づくり」をテーマに“単元内自由進度学習”に取り組んでいます。国語科や数学科での単元内自由進度学習の実践を始め、社会科や理科、英語科、保健体育科、技術・家庭科（技術分野）などでも、生徒が主体的に学ぶ力を身に付けるため、授業改善に取り組んでいます。

授業改善により、自ら学びをグングン進めることができる生徒はもちろんのこと、一斉授業では興味の持続が難しかった生徒も、自分のペースで学習できるため、授業に集中して取り組む姿も見られるようになっています。

世田谷区立駒沢中学校